

令和元年度 政策研究成果発表会

今年度、彩の国さいたま人づくり広域連合では、「PPPによる地方自治体運営イノベーションの調査・研究」をテーマとして昨年5月から「産民学官・政策課題共同研究」を実施しています。このたび研究成果がまとまりましたので、以下のとおり成果発表会を開催いたします。発表会では公民連携に関する基調講演と県内市町村の政策研究グループの研究成果発表も行います。御来場、心よりお待ちしております。

令和2年2月14日(金) 13:00~16:45

(12:30開場)

会場：埼玉県県民健康センター2階大ホール（さいたま市浦和区仲町3-5-1）

プログラム

1 基調講演



「公共施設等を取り巻く環境と生きる手段としてのPPP/PFI」

講師 てらさわ ひろき
寺沢 弘樹氏（特定非営利活動法人日本PFI・PPP協会 業務部長）

【略歴】

2000年東京理科大学大学院理工学研究科建築学修了、2001年流山市役所入庁。流山市役所時代には、2つのPPP（Public Private Partnership：官民連携/Public Public Partnership：自治体間連携）をキーワードに①先進自治体の事例を流山市の状況にあわせてアレンジし、②民間事業者とタイアップしながらシンプルに実践するFMを展開してきた。2015年流山市役所退職後、2016年より現職。現在は自治体の公共施設マネジメントやPPPの普及啓発に加え、民間事業者を対象に行政との連携に向けた支援、更には行政と民間事業者を結びつけるための取組など、様々な思いや主体を「紡ぐ」実践に特化した活動を展開している。

13:00
|
14:15

2 県内市町村の政策研究成果発表

秩父市（若手職員政策提案実施グループ） / 久喜市（政策形成能力向上研修）※団体名は発表順

14:15
|
15:05

3 産民学官・政策課題共同研究成果発表

「PPPによる地方自治体運営イノベーションの調査・研究」

少子高齢化や財政ひっ迫、公共施設の老朽化など地方自治体をとりにくく厳しい環境の下、それぞれのまちが持続していくために、公民連携を活用した埼玉における地域課題の解決や地域活性化について、研究員が、ハード・ソフト・ヒューマンという3つのアプローチから検証した研究成果を発表します。

※研究員は県・市町村・民間企業等からの公募メンバーで構成されています。

15:20
|
16:45

政策課題共同研究コーディネーター

くらす こうぞう

藏田 幸三氏

- 東洋大学PPP研究センター
リサーチパートナー
- 一般財団法人地方自治体
公民連携研究財団 専務理事

【略歴】

NPO法人、まちづくりコンサルタントを経て、2010年より現職。全国の自治体の公民連携の推進に向けて、埼玉県内をはじめ、全国の自治体のアドバイザー、研修講師、コンサルティングを手掛ける。



■対象 県・市町村等の職員、企業、NPO、大学関係の方をはじめ、御関心のある方 **どなたでも！**

■定員 200名（先着）
※定員を超えた場合のみ連絡します。また、申込順等を勘案し参加調整をお願いする場合があります。

■参加費 無料

■申込期限 令和2年2月7日（金）

■申込方法 **ネット** 彩の国さいたま人づくり広域連合の下記ホームページから
<http://www.hitozukuri.or.jp/jinzai/seisaku/seisaku.htm>
又はコチラからお申し込みください。→

メール
FAX

所属・役職・氏名・電話番号・メールアドレスを明記の上、下記に送信してください。

電子メール：jinzai03@hitozukuri.or.jp / FAX：048-664-6667

■お問合せ 彩の国さいたま人づくり広域連合 政策研究担当 / TEL：048-664-6685

会場案内図
(JR浦和駅徒歩15分)

